

道守高等学校

MICHI MORI High School

学校要覧 2026

道は
1/14/2026

スクール・ミッション

定時制課程

県内で唯一の三部制定時制高校として、柔軟な教育課程を活用しながら、個別最適な学びを支援し、共生・共助する心と力を磨く。

また、様々な教育活動の中でソーシャルスキルの向上に取り組むとともに、地域と協働し、実体験を通じたキャリア教育を推進し、地域社会に積極的に参画できる人材の育成を目指す。

通信制課程

県内で唯一の公立通信制高校として、多様な学習形態を活用し、個別最適な学びを支援、基礎的な知識・技能の習得に取り組む。

また、様々な教育活動を通して、共生・共助する心と力を磨くとともに、社会性や職業観を醸成し、社会に積極的に参画できる人材の育成を目指す。

目 次

	ページ
本 校 教 育 目 標	1
校 歌	1
学 校 の 沿 革	2 ～ 4
定時制課程の部	
教 育 課 程 表	5
年間行事計画	6 ～ 7
生 徒 現 況	8
校 時 表	8
校 務 分 掌	9
通信制課程の部	
教 育 課 程 表	10
学年別開講科目一覧表	11
年間行事計画	12～13
生 徒 現 況	14
校 務 分 掌	15
校 時 表	16
職員数・図書館概況	17
校 舎 平 面 図	18

本校教育目標

1. 誠実で健康な人となる
2. 勤労を尊び責任を重んずる人となる
3. 自主性に富み進んで社会に貢献する人となる
4. 個性と能力を伸ばし心の豊かな人となる

校 歌

作詞 広部 英一
作曲 中村 八大



ち も り の さ と の みどりのに ひか り よ ぶ わ が

ま ど い あ ふ れ く る き ぼ う あ り あ た ら し い と も

し び を か ざ し わ れ ら は と も に ま な ぶ ひ と

の よ に つ く す わ れ ら の み ち は み ち は こ こ

か ら み ち も り わ れ ら が ぼ こ う

三 喜びもまた 苦しきも わかちあう わが友よ 美しい心あり 風雪の厳しさに耐えて われらは共に学ぶ 限りなく進む われらの 道は道はここから 道守 われらが母校	二 足羽の山を まなかいに 巣立ちゆく わが生命 たくましい力あり 豊かなる収穫をめざし われらは共に学ぶ 古里を拓く われらの 道は道はここから 道守 われらが母校	一 道守の里の緑野に 光呼ぶ わが円居 溢れくる希望あり 新しい灯火をかざし われらは共に学ぶ 人の世に尽す われらの 道は道はここから 道守 われらが母校
---	---	--

学 校 の 沿 革

定 時 制			通 信 制		
大正11.	4. 15	大月齐庵、福井市足羽尋常小学校内に足羽学院を開く			
昭和17.	4. 19	文部省認定の足羽中学となる			
23.	4. 1	福井市立福井高等学校定時制を創立	昭和23.	4. 1	福井県立第一高等学校内に通信教育の設置が認可され、名称を福井県立第一高等学校通信部とする 実施科目 国語甲
24.	4. 1	福井県乾徳高等学校定時制と校名を改称	24.	4. 1	福井県立第一高等学校および第二高等学校工業課程を統合して福井県藤島高等学校と称し、実施科目を4科目に拡充
25.	4. 1	県営に移管	25.	4. 1	実施科目を9科目に拡充
26.	4. 1	福井県藤島高等学校および高志高等学校の定時制を併合	28.	4. 1	実施科目を21科目に拡充
28.	6. 10	生徒浴場完成	29.	4. 1	実施科目を23科目に拡充
30.	9. 20	給食館完成	30.	4. 1	通信教育のみによる卒業資格が認められ、実施科目を26科目に拡充
32.	4. 1	福井県立乾徳高等学校定時制と校名改称	32.	4. 1	福井県高等学校工業課程を独立させ、福井県立藤島高等学校と改称
33.	4. 1	福井県立福井商業高等学校定時制と校名改称	33.	4. 1	福井市公民館に通信教育の支部を置き、出張面接授業開始
36.	9. 30	給食設備を完成し、全校生徒へのミルク無料支給実施	36.	3. 31	福井市公民館支部を閉鎖
38.	4. 1	給食設備を拡充し、A型完全給食に移行	37.	4. 1	学校教育法一部改正（36法144・166）により、福井県立藤島高等学校通信制課程と改称
39.	5. 14	屋外運動場照明設備完成	38.	4. 1	福井県立若狭高等学校通信制課程を本校に統合し、若狭高校を協力校とする 日本放送協会学園高等学校の協力校となる 今立町日の出織物株式会社、鯖江市竹内産業株式会社の集団入学を受け入れ、出張面接授業開始
40.	4. 1	福井県立嶺北高等学校と校名を改称し、独立校となる	39.	4. 1	本年度入学生より年次制をとり、規制学習開始 武生市前田産業株式会社の集団入学を受け入れ、出張面接授業開始 若狭高等学校との協力関係解消 敦賀市東洋紡績株式会社敦賀工場、敦賀市呉羽紡績株式会社敦賀工場の集団入学をそれぞれ受け入れ、出張面接授業開始 福井市青年の家の青年学級の生徒全員を本校に入学させ、出張面接授業開始
44.	2. 18	福井県立嶺北高等学校において開催された「動く知事室」で、中川知事が生徒に独立校舎建設を約束	40.	4. 1	大和紡績株式会社福井工場集団入学を受け入れ、出張面接授業開始 日の出織物学級を閉じ、本校に吸収
	3. 31	東郷分校閉校	41.	3. 31	竹内産業学級を閉じ、本校に吸収
46.	3. 31	福井県立嶺北高等学校を閉校	4. 1	4. 1	福井紡績株式会社、国立福井療養所付属看護学院の集団入学をそれぞれ受け入れ、出張面接授業開始
			42.	3. 31	福井市青年の家の青年学級を閉じ、本校に吸収
			43.	4. 1	福井市福井精錬加工株式会社付属福井精錬高等学校学院の集団入学を受け入れ、出張面接授業開始
			46.	3. 31	前田産業株式会社学級を閉じ、本校に吸収

46. 4. 1 福井県立道守高等学校を、定時制・通信制教育モデル校として福井市若杉町35-21に開校し、夜間定時制・昼間二部制・通信制の生徒を募集
従来の福井県立嶺北高等学校生徒は福井県立道守高等学校に移籍
通信制課程2年次以上の生徒は福井県立藤島高等学校在籍生として据え置くが、その事務局および教場は、福井県立道守高等学校に併置
47. 4. 1 通信制課程に、衛生看護科を新設
6. 25 体育館・特別教室の第二期工事を完了し、落成式举行
48. 9. 5 第一次屋外運動場造成工事完了
10. 1 定時制生徒会の自発的労働奉仕により、池および中庭完成
49. 3. 31 福井県立藤島高等学校通信制課程が廃止され、福井県立道守高等学校通信制課程への移行完了
通信制課程の福井紡績株式会社学級閉鎖
9. 3 第二次屋外運動場造成工事完了
10. 15 屋外夜間照明灯完成
50. 3. 31 通信制課程の福井精錬加工株式会社学級を閉じ、本校に吸収
51. 1. 18 校歌を制定し、記念式を举行する
10. 1 国旗掲揚塔完成
11. 15 文部省の昭和50・51年度高等学校定時制・通信制教育研究指定校として教育内容の精選、教科書教材の利用、教育方法や評価の在り方について、2年間にわたる研究成果の発表会を開催
52. 4. 1 通信制課程の東洋紡レーヨン学級閉鎖
昼夜間の定時制に複数教頭が配置されることになり、本校定時制に昼間、夜間担当教頭が各1名発令された
55. 2. 23 福井県立道守高等学校定時制後援会設置
4. 1 通信制課程の東洋紡ナイロン学級を敦賀学級とする
通信制課程の本年度入学生より敦賀学級の家政科を普通科とする
10. 26 福井県立道守高等学校10周年記念式典を举行し、記念誌「道はここから」を発刊
56. 3. 31 軟式野球用バックネット完成
通信制課程の三方学級閉鎖
63. 3. 31 校門、通用門の新築工事完了
- 平成元. 3. 31 通信制課程の敦賀学級閉鎖
3. 31 クラブハウス新設
4. 1 大和紡績株式会社・北陸紡績株式会社が生徒募集停止
4. 4. 1 通信制課程に単位制コースを新設する
5. 9. 30 北校舎完成
6. 4. 1 株式会社カックラ生徒募集停止
8. 4. 1 福井紡績株式会社生徒募集停止
16. 4. 1 定時制後援会と育友会合併
18. 6. 15 普通教室冷房設備設置
19. 8. 9 スクールバス新車納入
20. 12. 22 中庭整備工事完成
21. 3. 30 「県立高等学校再編整備計画」による、定時制・通信制課程の見直し開始
4. 1 通信制課程の家政科・衛生看護科募集停止
22. 4. 1 定時制課程の昼間二部制を止め、午前コース・午後コース・夜間コースに固定化
定時制課程の商業科募集停止
通信制課程の単位制コース・学年制コースを、平日コース・日曜コースに改める
通信制課程の日曜コースを二学期制にする
通信制課程の平日コース募集停止
7. 16 普通教室冷暖房設備増設・教育相談室冷房設置
23. 3. 1 管理普通教棟(中校舎)耐震補強建築工事完了
24. 4. 1 通信制職員室・総務進路室を北校舎に移動
9. 20 中部地区高等学校通信制教育研究会を開催
10. 11 全国単位制高等学校長等連絡研究協議会を開催
25. 4. 1 通信制課程の平日コースが終了し、日曜コースのみとなる
26. 8. 29 通信制相談室隣に面談室を設置
31. 4. 1 道守高等学校創立50周年記念事業の実行委員会および組織立ち上げ
- 令和元. 9. 19 中部地区高等学校通信制教育研究会を開催(会場:アオッサ)
2. 11. 7 道守高等学校創立50周年記念式典を举行し、「道守五十周年記念誌 道はここから」を発行
4. 7. 6 特別教室冷房設備増設
5. 3. 31 定時制相談室隣に支援室を設置
6. 1. 15 食堂冷暖房設備設置
1. 22 定時制自習室整備
7. 31 特別教室(保育室・生物地学実験室)冷房設備増設
7. 10. 1 校舎内に若杉中学校を併設

歴代校長

〈定時制〉

〈通信制〉

校 名	在 任 期 間	校 長 名	校 名	在 任 期 間	校 長 名
福 井 市 福 井 高 等 学 校 (定 時 制 併 置)	S23. 4. 1～24. 3. 31 〃24. 4. 1～32. 3. 31	福 田 蔵 〃	福井県立福井第一高等学校 福 井 県 藤 島 高 等 学 校	S23. 4. 1～24. 3. 31 〃24. 4. 1～29. 3. 31 〃29. 4. 1～32. 3. 31	加 藤 佐 助 〃 水 上 豊
福 井 県 乾 徳 高 等 学 校	〃32. 4. 1～33. 3. 31	山 口 秀 雄 〃	福 井 県 立 藤 島 高 等 学 校	〃32. 4. 1～36. 3. 31 〃36. 4. 1～41. 3. 31 〃41. 4. 1～44. 3. 31 〃44. 4. 1～49. 3. 31	安 藤 健 二 片 山 一 夫 西 島 銀 蔵 大 森 陽
福 井 県 立 乾 徳 高 等 学 校	〃33. 4. 1～34. 3. 31	片 山 一 夫			
福 井 県 立 福 井 商 業 高 等 学 校	〃34. 4. 1～36. 3. 31 〃36. 4. 1～38. 3. 31 〃38. 4. 1～40. 3. 31	野 中 為 次 雄 岡 本 秀 雄			
福 井 県 立 嶺 北 高 等 学 校 (定 時 制 独 立)	〃40. 4. 1～42. 3. 31 〃42. 4. 1～44. 6. 25 〃44. 6. 26～46. 3. 31	内 田 正 平 治 木 下 善 純 寺 本 純 治			
福 井 県 立 道 守 高 等 学 校	〃46. 4. 1～48. 3. 31 〃48. 4. 1～49. 3. 31	吉 田 哲 哲			

校 名	在 任 期 間	校 長 名
福 井 県 立 道 守 高 等 学 校 (定 時 制 ・ 通 信 制 併 設)	S49. 4. 1～ 50. 10. 15 〃50. 10. 16～ 54. 3. 31 〃54. 4. 1～ 57. 3. 31 〃57. 4. 1～ 60. 3. 31 〃60. 4. 1～ 63. 3. 31 〃63. 4. 1～H3. 3. 31 H3. 4. 1～ 6. 3. 31 〃 6. 4. 1～ 9. 3. 31 〃 9. 4. 1～ 12. 3. 31 〃12. 4. 1～ 14. 3. 31 〃14. 4. 1～ 16. 3. 31 〃16. 4. 1～ 18. 3. 31 〃18. 4. 1～ 21. 3. 31 〃21. 4. 1～ 23. 3. 31 〃23. 4. 1～ 24. 3. 31 〃24. 4. 1～ 26. 3. 31 〃26. 4. 1～ 29. 3. 31 〃29. 4. 1～ 30. 3. 31 〃30. 4. 1～R2. 3. 31 R2. 4. 1～ 5. 3. 31 〃 5. 4. 1～ 7. 3. 31 〃 7. 4. 1～	吉 田 哲 釋 氏 浄 諦 林 武 明 波田野 正 啓 笹 原 俊 男 荒 井 正 臣 齋 藤 實 高 間 新 三 藤 井 茂 博 吉 川 光 三 笥 尚 夫 北 野 範 子 矢 崎 波留美 中 池 由岐夫 丹 羽 俊 彦 豊 岡 政 寛 尾 崎 剛 敏 松 田 透 三 竹 直 樹 鈴 木 利 英 松 島 真 章 虎 間 佳 子

定時制課程の部

令和 8 年度 教育課程

各教科	学 科 科 目	学 科 コース 年 次 標準単位	普 通 科											
			午 前				午 後				夜 間			
			1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
国 語	現 代 の 国 語	2	2				2				2			
	言 語 文 化	2		2				2				2		
	論 理 国 語	4			4	4			4	4				
	文 学 国 語	4			4	4			4	4			4	4
地理歴史	地 理 総 合	2	2				2				2			
	歴 史 総 合	2		2				2				2		
	日 本 史 探 究	3			4	4			4	4				
	世 界 史 探 究	3			4	4			4	4				
公 民	公 共	2		2				2				2		
	政 治 ・ 経 済	2			2	2			2	2			2	2
数 学	数 学 I	3	2	2			2	2			2	2		
	数 学 A	2			2	2			2	2			2	2
	数 学 B	2			2	2			2	2			2	2
	数 学 C	2			2	2			2	2				
理 科	科学と人間生活	2	2				2				2			
	物 理 基 礎	2			2	2			2	2			2	2
	化 学 基 礎	2		2○	2	2		2○	2	2		2○	2	2
	生 物 基 礎	2		2○	2	2		2○	2	2		2○	2	2
	地 学 基 礎	2			2	2			2	2			2	2
芸 術	音 楽 I	2	2◇		2	2	2◇		2	2	2◇		2	2
	音 楽 II	2			2	2			2	2			2	2
	美 術 I	2	2◇		2	2	2◇		2	2	2◇		2	2
	美 術 II	2			2	2			2	2			2	2
	書 道 I	2	2◇		2	2	2◇		2	2	2◇		2	2
	書 道 II	2			2	2			2	2			2	2
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	2	2			2	2			2	2		
	英語コミュニケーションⅡ	4			4	4			4	4			4	4
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4			4	4			4	4
	論 理 ・ 表 現 I	2			2	2			2	2			2	2
家 庭	家 庭 総 合	4	2	2			2	2			2	2		
	保 育 基 礎	2～6			2	2			2	2				
	ファッション造形基礎	2～10			2	2			2	2			2	2
	フードデザイン	2～6			2	2			2	2			2	
商 業	ビ ジ ネ ス 基 礎	2～4			2	2			2	2			2	2
	マ ー ケ テ ィ ン グ	2～4			2	2			2	2				
	情 報 処 理	2～8			4	4			4	4			4	4
	ソフトウェア活用	2～6			2	2			2	2			2	2
道	道の発展(学校設定科目)	2				2				2				2
保健体育	体 育	7～8	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	保 健	2	2				2				2			
情 報	情 報 I	2		2	2			2	2			2	2	
学校外活動	ボランティア活動	1～3												
小 計			18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
総 合 的 な 探 究 の 時 間			3～6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
自 立 活 動														
合 計			20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
学 外 学 修 等			週時程外にボランティア活動を実施。活動期間に応じて、最大3単位認める。											
備 考			□ から選択して履修する。 4年次の選択科目は3年次に修得した科目と異なる科目を履修する。 3年次以降に理科を履修する場合、2年次以降に修得した科目とは異なる科目を履修する。 三修生は、他コースの全ての科目から選んで受講する。 「論理国語」「文学国語」は「現代の国語」「言語文化」を履修した後に履修する。											

定時制課程の部

年間行事計画

月	4	5	6	7	8	
行事(校内)	新入生オリエンテーション 前期始業式 新任式 入学式		避難訓練 遠足	夏季休業開始	夏季休業終了	
行事(校外)	県定通教育振興会連合会幹事会 表彰者選考委員会 県定通教育振興会連合会	連合会理事会総会 県定通教育振興会 県高教研定通部会理事会総会	北信越定通教育振興会大会 (松本市) 県高P連総会 県高校定通総体(敦賀市)	全国高校定通体育大会 (東京他)	全国高P連研究大会 (別府市・大分市) 全国高校定通教育振興会 全国大会(水戸市)	
教務	(一年) 教務オリエンテーション					後期転編入試験
進路図書	卒業担任進路説明会① 進路ガイダンス(3・4年) 視聴覚教材希望調査 県模試 しんろ通信発行① 図書オリエンテーション 進路希望調査・就業状況調査①	卒業予定者三者懇談会 職業別体験講座 図書購入希望調査①	図書だより発行 着こなし講座(3・4年) 卒業担任進路説明会② しんろ通信発行② 県模試	図書だより発行 卒業担任進路説明会② しんろ通信発行② 県模試 サマー求人企業説明会 求人票受付	中小企業家合同企業説明会 図書だより発行 面接指導 就職ガイダンス 応募前職場見学 県模試	面接指導 就職関係応募書類発送
保健庶務	保健室だよりウイズ発行① ・心電図検査 ・歯科検診 ・検尿 ・身体計測 定期健康診断 清掃用具整備 新入生保護者会 入学式	保健室だよりウイズ発行② 総務・広報委員会① 育友会総会 教育振興会総会 ・内科検診 ・歯科検診 定期健康診断 育友会幹事会①	保健室だよりウイズ発行③ 環境衛生検査 保健室だよりウイズ発行③ ・胸部X線撮影 ・内科検診 定期健康診断	給食食品点検 (水質・照度・給食設備) 環境衛生検査 保健室だよりウイズ発行③ ・胸部X線撮影 ・内科検診 定期健康診断	保健室だよりウイズ発行④ 広報委員会② 大掃除	育友会会報発行 救急法講習会 総務委員会②
生徒指導(校内)	身分証明書発行 新入生オリエンテーション 生徒指導講話	いじめアンケート①	校内巡視 交通安全指導	いじめアンケート② 生活指導委員会		
生徒指導(校外)	スクールバス利用指導 家庭職場訪問計画 自転車通学届		春の交通安全指導	夏季休暇中の生活指導		
ホームルーム活動	生徒調査書整備 ロングホーム計画立案 個人面談	交通安全教室	情報モラル対策講座 遠足	生活体験作文		
生徒会	対面式 生徒会役員紹介	生徒総会	県定通総体壮行会	学校祭アンケート 全国大会壮行会	学校祭 企画アンケート	
部活動	部活動開始 部活動登録 部活動紹介	備品購入・保管指導 備品用具の点検	熱中症予防呼びかけ 遠征の安全呼びかけ 県高校定通総体 (敦賀市)	大会(東京他) 全国高校定通体育 熱中症予防呼びかけ	熱中症予防呼びかけ 遠征の安全呼びかけ	熱中症予防呼びかけ

9	10	11	12	1	2	3
前期卒業証書授与式 秋季休業開始 前期終業式	後期始業式 秋季休業終了	学校説明会 県高教研定通部会 研究会	冬季休業開始	冬季休業終了		後期終業式 離任式・退任式 卒業証書授与式
	ワープロ競技会 生活体験発表会 県定通連合文化祭（若狭高） 北信越高校定通総体（松本市）	県高校定通新人大会 発表大会（東京） 全国高校定通生活体験	県高教研定通部会理事会 （坂井市・大野市）			
追認試験 合格者登校日					入学者選抜 （一次） 追認試験	合格者登校日 転入試験 （二次） 入学者選抜
視聴覚機器点検整備 就職選考試験開始 県模試	図書だより発行 キャリア教育講演会 県模試 図書購入希望調査② 就業状況調査② 就職・複数応募開始	県模試 図書だより発行	企業見学バスツアー 図書だより発行	次年度卒業予定者対象進路 ガイダンス 図書だより発行 県模試 進路希望調査② 大学入学共通テスト	しんろ通信発行③ 蔵書点検 進路指導懇談会 図書だより発行 県模試	視聴覚機器点検整備
（照度・空気・タニ・給食設備） 環境衛生調査	保健室だよりウイズ発行⑤ 育友会表彰（卒業生） 前期卒業証書授与式	保健室だよりウイズ発行⑥ 薬物乱用防止教室	保健室だよりウイズ発行⑧ 大掃除 （空気・照度・給食設備） 環境衛生検査		保健室だよりウイズ発行⑩ 育友会幹事会② 学校保健安全委員会 大掃除	育友会表彰（在校生） 終業式 育友会表彰（卒業生） 卒業証書授与式
	交通安全指導 生徒指導講話	校内巡視	生活指導委員会	いじめアンケート④	生徒指導講話	個人写真撮影
秋季休暇中の生活指導	秋の交通安全指導	スクールバス利用指導	冬季休暇中の生活指導		春季休暇中の生活指導	
	学校祭準備 ロングホーム計画立案	人権・防災教育 生徒会誌原稿作成				
	学校祭企画別会議	学校祭 学校祭準備	生徒会企画	生徒会役員選挙 生徒会役員選挙告示	卒業生を送る会	生徒会誌灯火発行
	活動場所の安全点検 生活体験発表会 県定通連合文化祭（若狭高） 北信越高校定通総体（松本市）		県高校定通新人大会 （坂井市・大野市）			

定時制課程の部

1. 在籍生徒数 (令和8年5月1日現在) ()は女子

科 名	1 年	2 年	3 年	4 年	計
普通科午前コース	29 (11)	33 (11)	36 (17)	25 (9)	123 (48)
普通科午後コース	17 (8)	22 (10)	26 (14)	27 (13)	92 (45)
普通科夜間コース	3 (1)	4 (3)	3 (2)	6 (2)	16 (8)
計	49 (20)	59 (24)	65 (33)	58 (24)	231 (101)

2. 令和8年度入学生状況

科 名	男	女	計
普通科午前コース	17	11	28
普通科午後コース	8	8	16
普通科夜間コース	3	2	5
計	28	21	49

3. 卒業生状況

年 度	普 通 科 昼 間 2 部	普 通 科 夜 間 部	商 業 科 夜 間 部	合 計	
平成元年～17				807	
18	22	8	4	34	
19	41	8	4	53	
20	27	6	2	35	
21	15	2	8	25	
年 度	午 前 コ ー ス	午 後 コ ー ス	夜 間 コ ー ス	商 業 科	合 計
平成22	26	3	9	3	41
23	27	4	3	5	39
24	51	11	7	2	71
25	30	27	11	*	68
26	24	18	4	*	46
27	46	14	4	*	64
28	36	12	4	*	52
29	41	20	4	*	65
30	29	9	5	*	43
31・令和元	27	23	1	*	51
2	32	9	7	*	48
3	24	10	1	*	35
4	38	17	4	*	59
5	11	14	4	*	29
6	22	17	2	*	41
7	31	14	1	*	46

*平成24年度をもって終了

午前コース校時表

S・H	8：50～8：55
1 限目	8：55～9：40
2 限目	9：45～10：30
3 限目	10：35～11：20
4 限目	11：25～12：10
バ ス	12：20・12：55

午後コース校時表

S・H	13：00～13：05
1 限目	13：05～13：50
2 限目	13：55～14：40
3 限目	14：45～15：30
4 限目	15：35～16：20
バ ス	16：30

夜間コース校時表

S・H	17：55～18：00
1 限目	18：00～18：45
2 限目	18：45～19：30
3 限目	19：35～20：20
4 限目	20：20～21：05
バ ス	21：05

4. 令和8年度在校生出身中学校

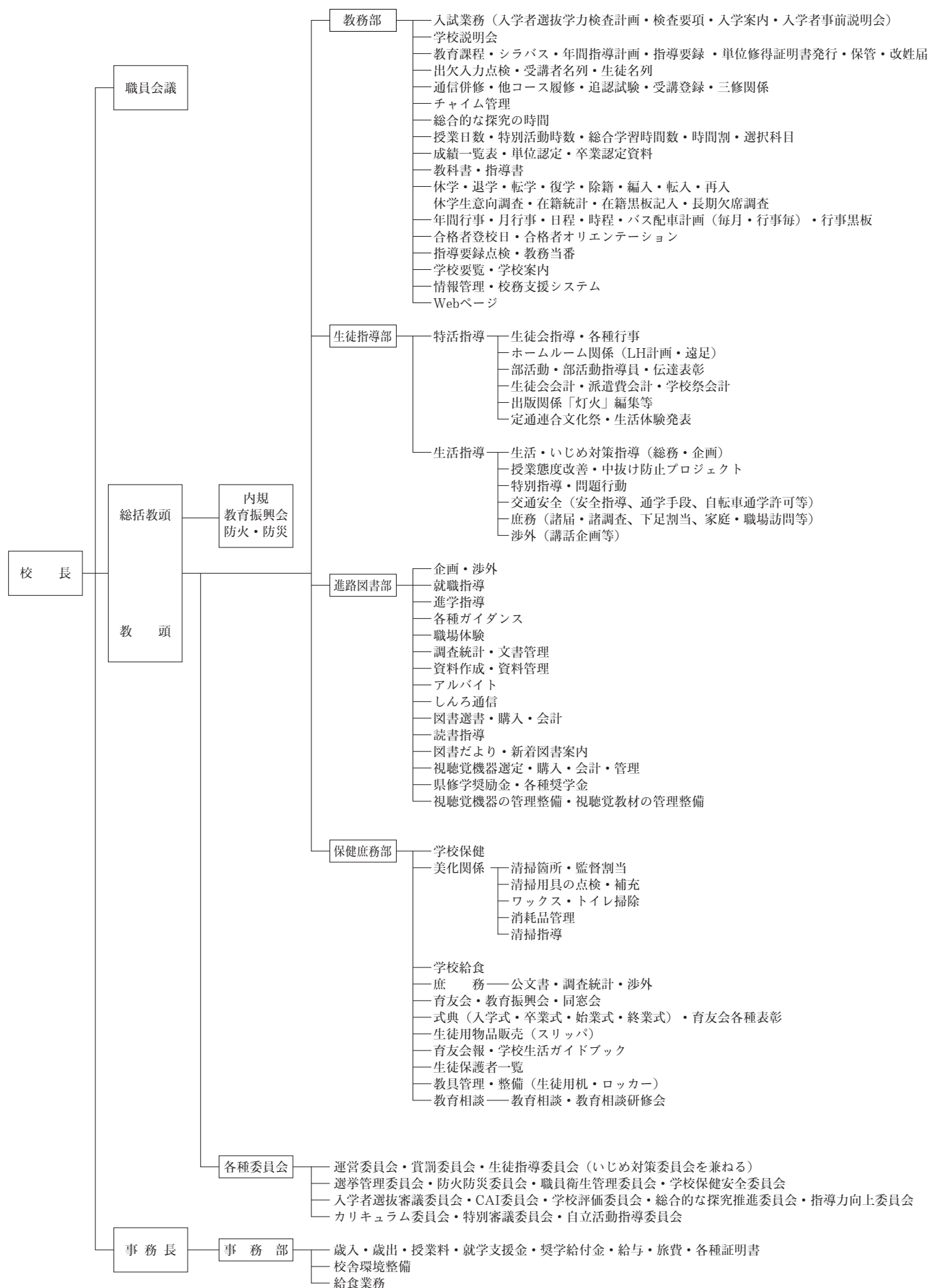
中 学 校 名	人 数
福 井 市	明 倫 21
	光 陽 22
	明 道 6
	進 明 18
	成 和 12
	安 居 2
	大 安 寺 2
	至 民 4
	灯 明 寺 13
	藤 島 8
	国 見 1
	大 東 9
	足 羽 12
	川 西 4
	森 田 6
	美 山 1
	越 廻 1
	清 水 4
	社 17
	足 羽 第 一 7
吉田郡永平寺町	福井大学附属 1
	福井東特支 1
大 野 市	松 岡 1
	陽 明 2
勝 山 市	上 庄 1
	南 部 2
あ わ ら 市	北 部 2
	芦 原 2
坂 井 市	三 国 9
	春 江 6
鯖 江 市	鯖 江 2
	中 央 13
丹生郡越前町	東 陽 3
	宮 崎 2
越 前 市	越 前 2
	織 田 1
敦 賀 市	朝 日 5
	万 葉 1
石川県七尾市	武 生 第 三 2
	栗 野 1
ケ ソ ン 市	七 尾 東 部 1
	県 L L A N O 1
計	231

5. 部・サークル活動

部 名	サークル名
軟 式 野 球	ダンスサークル
バドミントン	美術サークル
卓 球	書道サークル
柔 道	音楽サークル
バレーボール	茶華道サークル
ソフトテニス	ワープロサークル
サ ッ カ ー	e ス ポ ー ツ
バスケットボール	

定時制課程の部

校 務 分 掌



通信制課程の部

令和 8 年度 入学生 3（4）か年間教育課程表

各教科	科 目	標準単位	普 通 科	計
国 語	現 代 の 国 語	2	2	2
	言 語 文 化	2	2	2
	論 理 国 語	4		
	文 学 国 語	4	4	4
	国 語 表 現	4	● 4	0・4
地 理 歴 史	古 典 探 究	4	★ 4	0・4
	地 理 総 合	2	2	2
	歴 史 総 合	2	2	2
	地 理 探 究	3		
	日 本 史 探 究	3	2	2
公 民	世 界 史 探 究	3	○ 4	0・4
	公 共	2	2	2
	倫 理	2	★ 2	0・2
数 学	政 治 ・ 経 済	2	★ 2	0・2
	数 学 I	3	4	4
	数 学 II	4		
	数 学 III	3		
	数 学 A	2	◎ 2	0・2
理 科	数 学 B	2	☆ 2	0・2
	数 学 C	2		
	科 学 と 人 間 生 活	2	2	2
	物 理 基 礎	2		
	化 学 基 礎	2	2	2
	生 物 基 礎	2	2	2
	地 学 基 礎	2	2	2
	物 理	4		
保 健 体 育	化 学	4		
	生 物	4	■ 4	0・4
	地 学	4		
芸 術	体 育	7～8	8	7・8
	保 健	2	2	2
	音 楽 I	2	▲ 2	0・2
	美 術 I	2	▲ 2	0・2
	工 芸 I	2		
	書 道 I	2	▲ 2	0・2
	音 楽 II	2		
	美 術 II	2		
	工 芸 II	2		
	書 道 II	2		
外 国 語	音 楽 III	2		
	美 術 III	2		
	工 芸 III	2		
	書 道 III	2		
	(学校設定科目)			
	英語コミュニケーション基礎	2	2	2
家 庭	英語コミュニケーションⅠ	3	4	4
	英語コミュニケーションⅡ	4	△ 4	0・4
	英語コミュニケーションⅢ	4		
	論 理 ・ 表 現 I	2		
	論 理 ・ 表 現 II	2		
情 報	論 理 ・ 表 現 III	2		
	家 庭 基 礎	2	☆ 2	0・2
	家 庭 総 合	4	4	4
	保 育 基 礎	2～6	2	2
商 業	フ ード デ ザ イ ン	2～6	■ 4	0・4
	消 費 生 活	2～4	◎ 2	0・2
備 考	情 報	2	2	2
	情 報	2		
	ビ ジ ネ ス 基 礎	2～4	● 4	0・4
合 計	情 報 処 理	2～8	△ 4	0・4
	簿 記	2～6	○ 4	0・4
	合 計		106	106
ホ ー ム ル ー ム 活 動			52	52
総 合 的 な 探 究 の 時 間			3・4	3・4
自 立 活 動			※	※
備 考	・ ホームルーム活動の時間は4年間の合計時間数を記入。そのため合計欄は空白。			
	・ 選択マーク★ 古典探究4単位と倫理2単位+政治経済2単位のどちらか一方を選択。ただし古典探究については、現代の国語と言語文化を履修した後に履修することができる。			
	・ 選択マーク○ 世界史探究4単位と簿記4単位のどちらか一方を選択。ただし世界史探究は歴史総合を履修した後に履修できる。			
	・ 選択マーク△ 英語コミュニケーションⅡ4単位と情報処理4単位のどちらか一方を選択。ただし英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修することができる。			
	・ 選択マーク▲ 音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰから2科目まで修得することができる			
	・ 選択マーク◎ 数学A2単位と消費生活2単位のどちらか一方を選択。ただし、数学Aについては、数学Ⅰと並行して、あるいは数学Ⅰを履修した後に履修することができる。			
	・ 選択マーク■ 生物4単位とフードデザイン4単位のどちらか一方を選択。ただし、生物については、生物基礎を履修した後に履修することができる。			
	・ 選択マーク● 国語表現4単位とビジネス基礎4単位のどちらか一方を選択			
	・ 選択マーク☆ 数学B2単位と家庭基礎2単位のどちらか一方を選択。ただし、数学Bについては、数学Ⅰを履修した後に履修することができる。			
	・ 文学国語、国語表現、古典探究は現代の国語と言語文化を履修した後に履修することができる。			
備 考	・ 日本史探究は歴史総合を履修した後に履修できる。			
	・ 倫理、政治・経済は公共を履修した後に履修できる。			
	・ 総合的な探究の時間は4単位まで修得できる。			

令和 8 度 学年別開講科目一覧

	S 1 群		S 2 群		S 3 群		S 4 群		S 5 群		S 6 群	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1 年 開講 科目	家庭総合 (4 単位) (前期 2・後期 2)		1 組 英語 CM 基礎	1 組 情報 I	現代の 国語 (2 単位)	言語 文化 (2 単位)	生物 基礎 (2 単位)	公共 (2 単位)	体育① (2 単位) (前期 1・後期 1)		総合的 な探究 (1 単位)	保健 (2 単位)
			2.3 組 情報 I (2 単位)	2.3 組 英語 CM 基礎 (2 単位)								
2 年 開講 科目	地理 総合 (2 単位)	歴史 総合 (2 単位)	体育② (2 単位) (前期 1・後期 1)		1 組 数学 I 2 組 英語 C M I (4 単位) (前期 2・後期 2)		1 組 英語 C M I 2 組 数学 I (4 単位) (前期 2・後期 2)		文学国語 (4 単位) (前期 2・後期 2)		総合的 な探究 (1 単位)	化学 基礎 (2 単位)
3 年 開講 科目	英語 C M II or 情報処理 (前期 2・後期 2)		古典探究 (4 単位) (前期 2・後期 2) o r		地学 基礎 (2 単位)	科学と 人間 生活 (2 単位)	体育③ (2 単位) (前期 1・後期 1)		芸術 I (2 単位)	日本史 探究 (2 単位)	総合的 な探究 (1 単位)	数学 A or 消費 生活 (2 単位)
			倫理 (2 単位)	政治・ 経済 (2 単位)								
4 年 開講 科目	体育④ (2 単位) (前期 1・後期 1)		生物 or フードデザイン (4 単位) (前期 2・後期 2)		世界史探究 or 簿記 (4 単位) (前期 2・後期 2)		ビジネス基礎 or 国語表現 (4 単位) (前期 2・後期 2)		数学 B or 家庭 基礎 (2 単位)	保育 基礎 (2 単位)	総合的 な探究 (1 単位)	芸術 I (2 単位)

この表の見方について

- ◎ 1 年～4 年で開講される科目を S 1～S 6 のグループ(群)でまとめ、各群は常に同時開講されます。
- ◎ S 1 群の前期開講科目は家庭総合、地理総合、英語コミュニケーションII、情報処理、体育④です。この 5 科目が常に同時開講されているため、S 1 群から 1 科目しか受講することができません。どの科目を受講するかは原則所属する学年の開講科目を受講することになります。
- ◎ 例えば 1 年 1 組の生徒であれば前期に家庭総合、英語コミュニケーション基礎、現代の国語、生物基礎、体育①、総合的な探究を受講することになります。

通信制課程の部

年 間 行 事 計 画

月		4	5	6	7	8
学 校 行 事		新入生オリエンテーション 離任式、新任式 入学式、始業式	遠足	保護者のつどい 保護者懇談会	生活体験文審査会	
校 外 関 係		中通研第1回理事会（名古屋市） 定通教育功労者表彰者選考委員会 第1回定通教育振興会連合幹事会	県高教研定通部会理事会 県定通教育振興会連合会総会	全国高校通信制教育研究協議会 （熊本市） 県高校定通総体（敦賀市）		全国高校定通体育大会（東京都他） 研究協議会（水戸市） 全国定通教育振興会大会・
教 務		受講登録 合格者登校日			前期成績交換	後期転編入学希望者説明会 第1回高卒認定試験
総 務	総務関係	始業式 退任式、新任式 入学式	「通信道守」発行 福信会役員会		「通信道守」発行 生活体験文審査会	「通信道守」発行
	進路関係	県模試2・3年 進路オリエンテーション （3・4年） 進路希望調査第1回	就職・進学ガイダンス （3・4年） 企業訪問	進路ガイダンス 県模試3年マーク 就職に関する保護者対象 合同説明会	応募前職場見学開始 県模試1・2・3年 調査書説明会（教員対象） サマー求人企業説明会	応募書類提出締切 就職希望者面接指導開始
生 徒 支 援	生徒指導関係	部活動紹介	代議員会 交通安全学習会 避難訓練 生徒総会	県高校定通総体（敦賀市）	生活体験文審査会 美化ボランティア SOS出し方教育学習会 薬物乱用・情報モラル	若樹祭プロジェクト （東京都他） 全国高校定通体育大会
	保健関係	日本スポーツ振興センター 清掃用具点検 健康診断 加入		環境衛生検査		安全点検

9	10	11	12	1	2	3	備考
前期卒業式 後期転編入生オリエン テーション 転編入学試験		学校説明会 若樹祭			学力検査（一回目）	学力検査（二回目） 転入学試験 終業式 卒業式	
中部地区高等学校通信制生徒生活 体験発表会（三重県）	県高教研定通部会研究会（道守高） 県定通連合文化祭（若狭高） 北信越高校定通総体（松本市）	県高教研定通新人大会（奥越・坂井） 全国高校生生活体験発表大会（東京） 中通研第3回理事会	県高教研定通部会理事会（鯖江高）				
前期卒業認定 前期単位認定		第2回高卒認定試験	後期成績交換		後期卒業認定 後期単位認定 入学希望者説明会	入学希望者説明会	
同窓会・福信会入会式 前期卒業式 福信会役員会	生活体験発表表彰	「通信道守」発行 同窓会・福信会総会		「通信道守」発行		「同窓会だより」発行 「通信道守」発行 「道守図書」発行 同窓会・福信会入会式 卒業式	変更の可能性ある。 同窓会・福信会関係は
県模試3年マーク 入社試験開始 応募書類発送	職業講話 県模試3年 大学入試共通テスト出願	県模試1・2・3年	進路希望調査第2回	進路オリエンテーション 大学入試共通テスト 県模試1・2年	（4年）	「卒業生進路先一覧」作成	
若樹祭プロジェクト 中部地区生活体験発表会 （長野県）	県定通連合文化祭（若狭高） 北信越高校定通総体（松本市） 若樹祭プロジェクト	県高校定通新人大会 （坂井市・大野市） 全国高校生生活体験発表大会 （東京） 若樹祭	美化ボランティア			生徒会誌「若樹」発行	
ワックスかけ 環境衛生検査	後期転編入生健康診断	環境衛生検査	安全点検 地震訓練	環境衛生検査	モップ交換	清掃用具の点検・購入 学校保健安全委員会	

通信制課程の部

1. 在籍生徒数

(令和8年5月1日現在)

科 名	男	女	計
普 通 科	401	372	773
併 修 生	2	0	2
合 計	403	372	775

2. 令和8年度入学生・転編入生状況

科 名	入 学 生			転 編 入 生			合 計
	男	女	計	男	女	計	
普 通 科	7	12	19	22	16	38	57

3. 卒業生状況

年 度	普 通 科	家 政 科	衛 生 科 看 護 科	単 位 制	合 計
昭和31年～63年	822	1,068	534		2,424
平成 元年	25	9	17		51
2	35	12	18		65
3	35	9	13		57
4	30	12	1	4	47
5	28	4	9	25	66
6	30	0	4	56	90
7	26	0	19	52	97
8	28	0	15	55	98
9	21	0	12	55	88
10	25	0	13	65	103
11	36	0	2	46	84
12	32	0	5	71	108
13	60	0	4	52	116
14	64	0	1	84	149
15	58	0	0	55	113
16	63	0	1	63	127
17	59	0	0	49	108
18	47	0	0	68	115
19	38	0	2	51	91
20	52	0	0	37	89
21	45	0	0	58	103
22	54	0	0	63	117
23	53	0	0	24	77
24	67	0	0	8	75
25	61	0	0	0	61
26	47	0	0	0	47
27	38	0	0	0	38
28	38	0	0	0	38
29	25	0	0	0	25
30	39	0	0	0	39
令和 元	34	0	0	0	34
2	42	0	0	0	42
3	53	0	0	0	53
4	50	0	0	0	50
5	60	0	0	0	60
6	53	0	0	0	53
7	72	0	0	0	72
計	2,445	1,114	670	1,041	5,270

4. 令和8年度 入学生・転編入生出身中学校

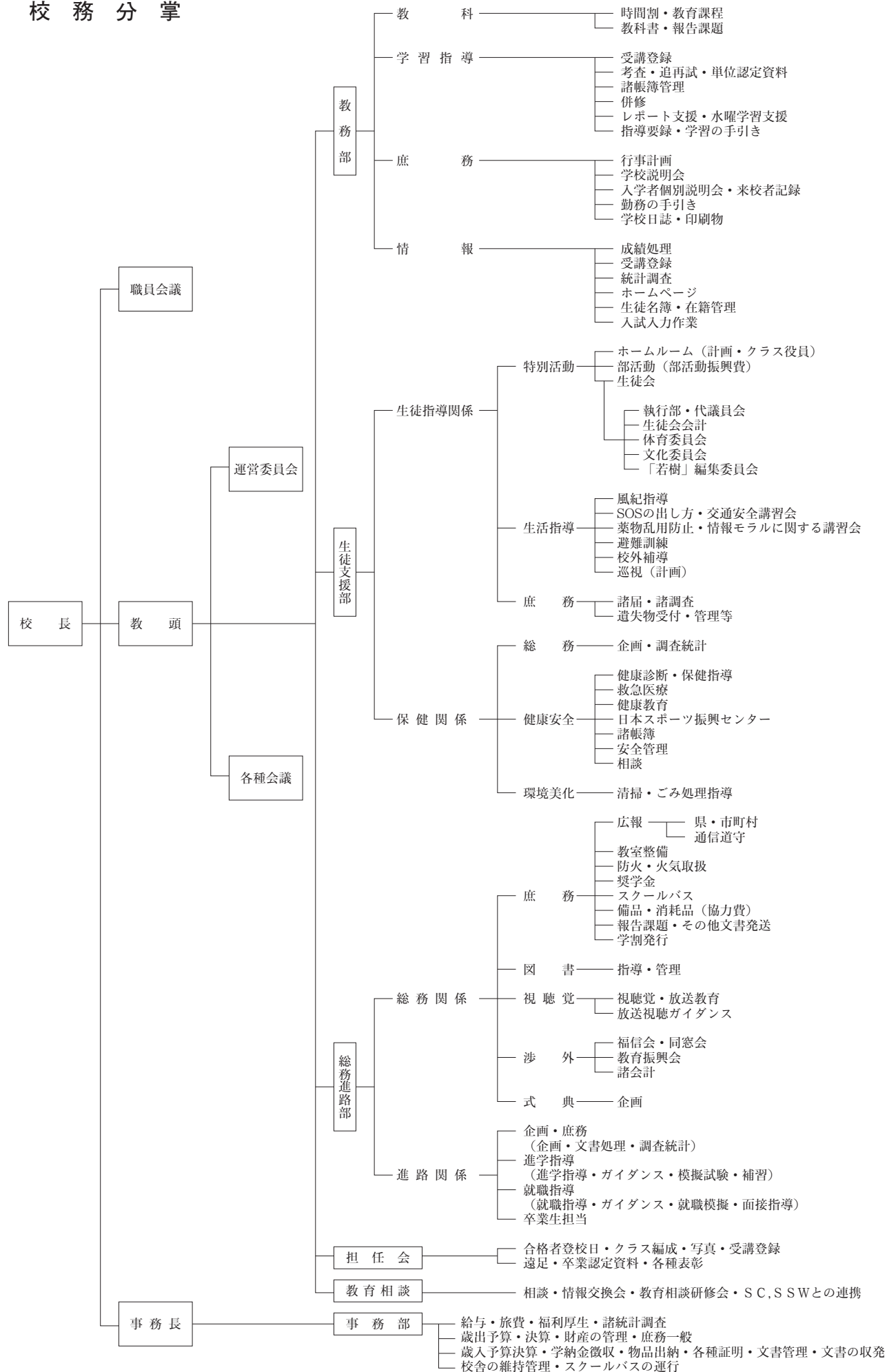
中学校名		人数
福 井 市	明 倫 中 学 校	3
	光 陽 中 学 校	1
	明 道 中 学 校	1
	成 和 中 学 校	3
	至 民 中 学 校	2
	大 東 中 学 校	3
	足 羽 中 学 校	1
	森 田 中 学 校	3
	清 水 中 学 校	1
	社 中 学 校	3
吉 田 郡	松 岡 中 学 校	1
大 野 市	陽 明 中 学 校	2
あ わ ら 市	芦 原 中 学 校	1
	金 津 中 学 校	3
坂 井 市	三 国 中 学 校	2
	丸 岡 南 中 学 校	2
	春 江 中 学 校	3
鯖 江 市	鯖 江 中 学 校	3
	中 央 中 学 校	6
丹 生 郡	織 田 中 学 校	1
越 前 市	万 葉 中 学 校	1
	武生第一中学校	4
	武生第二中学校	2
	武生第三中学校	1
	南 越 中 学 校	1
敦 賀 市	栗 野 中 学 校	1
大 飯 郡	大 飯 中 学 校	1
平 塚 市	山 城 中 学 校	1
計		57

5. 部活動

部 名
陸 上
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル
卓 球
野 球
バ ド ミ ン ト ン
バ レ ー ボ ー ル
ソ フ ト テ ニ ス
ニ ュ ー ス ポ ー ツ
イ ラ ス ト
手 芸
パ ソ コ ン

通信制課程の部

校 務 分 掌



通 信 制 校 時 表

日曜スクーリング校時表

校 時	時 刻
S H	9 : 10～9 : 20
第 1 限	9 : 20～10 : 10
第 2 限	10 : 20～11 : 10
第 3 限	11 : 20～12 : 10
昼 食	12 : 10～13 : 00
第 4 限	13 : 00～13 : 50
清 掃	13 : 50～14 : 00
第 5 限	14 : 10～15 : 00
第 6 限	15 : 10～16 : 00
S H	16 : 00～16 : 10
スクールバス	16 : 15発

月曜スクーリング校時表

校 時	時 刻
第 1 限	9 : 20～10 : 10
第 2 限	10 : 20～11 : 10
第 3 限	11 : 20～12 : 10
昼 食	12 : 10～13 : 00
第 4 限	13 : 00～13 : 50
第 5 限	14 : 10～15 : 00
第 6 限	15 : 10～16 : 00

水曜学習支援校時表

校 時	時 刻
第 1 限	9 : 20～10 : 10
第 2 限	10 : 20～11 : 10
第 3 限	11 : 20～12 : 10
昼 食	12 : 10～13 : 00
第 4 限	13 : 00～13 : 50

職 員 数

校 長	総 括 教 頭	職		教 頭	教 諭											養 護 教 諭	実 習 助 手	その他				合 計	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			小 計	常 勤 講 師	ス ク ー ル カ ウ ン セ ー ラ ー 等	非 常 勤 講 師		小 計
					国	地 歴 ・ 公 民	数 学	理 科	保 健 体 育	芸 術	英 語	家 庭	商 業	情 報	自 立 活 動								
					語	語	学	科	育	術	語	庭	業	報	動								
	定 時 制	男		2	3	2	3	4				2	1	1	18					5	5	23	
		女	1	1		1		1	2	3	2				10	2	1	1	2	9	12	26	
		計	1	3	3	3	3	5	2	3	2	2	1	1	28	2	1	1	2	14	17	49	
	通 信 制	男	1	1	1	1	2	1		1		2	1		10			3		5	8	19	
		女		1							2				3		1	1	3	5	9	12	
		計	1	2	1	1	2	1		1	2	2	1		13		1	4	3	10	17	31	
職		事 務 長	主 査	主 事	校 務 員	給 食 員	会 計 年 度 職 員	学 校 医	学 校 歯 科 医	学 校 薬 剤 師	合 計	総 合 計											
	1	男		1	2	1			3	1	1		54										
1		女	1					2					43										
1	1	計	1	1	2	1	2	3	1	1	1		97										

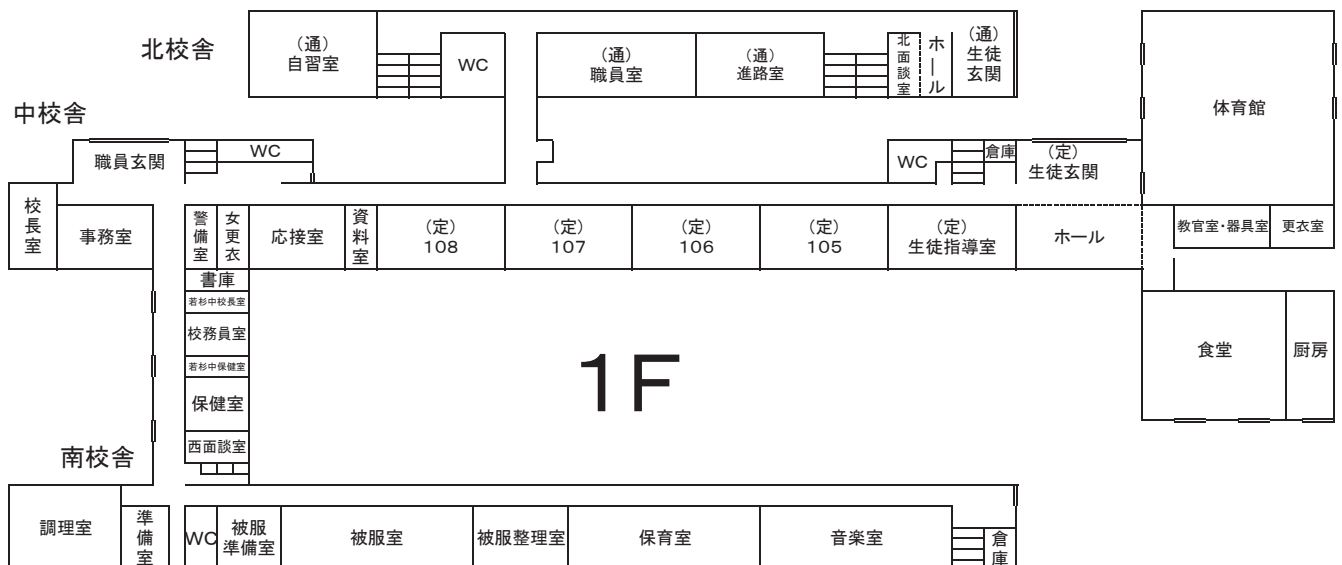
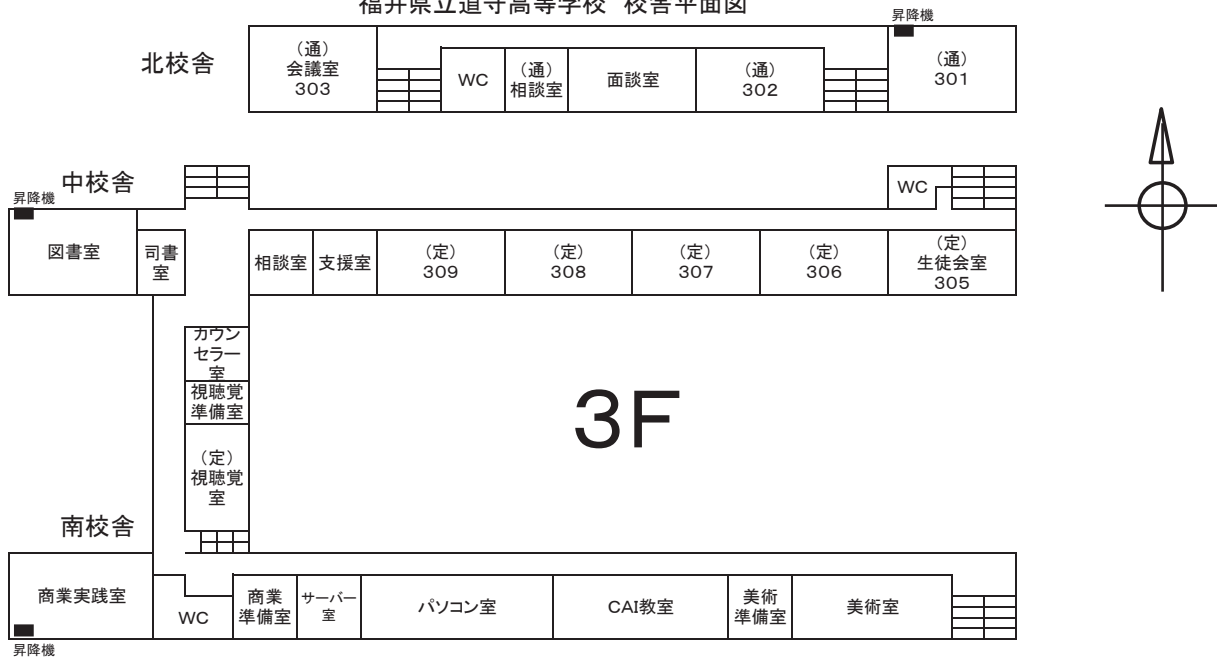
図 書 館 の 概 況

- (1) 定時制進路図書部長・図書担当教員・司書、通信制総務進路部長・図書担当教員の5名によって運営する。
- (2) 施設・設備
 収容人員 32名（冷房設備完備）
 閲覧室 121.5㎡
 司書室 40㎡
 ①閲覧 開架式
 ②貸出 1回3冊 貸出期間 2週間
- (3) 資料
 ①選択 図書購入希望調査（生徒・教職員）年2回、全国学校図書館協議会選定図書などを図書選定会議（定時制3名・通信制2名）によって決定する。
 ②分類 日本十進分類法（NDC）
 ③蔵書 12,725冊（令和8年4月1日現在）
- (4) 蔵書構成

分類	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学	合計
冊数	1,089	406	1,436	1,633	980	569	186	1,783	389	4,254	12,725
百分比	9	3	11	13	8	4	2	14	3	33	100

- ①新聞（1種） 福井新聞
- ②雑誌（9種） 月刊URALA アニメージュ スクリーン MYOJYO MOE
 日経エンタテインメント ダ・ヴィンチ オレンジページ 学校図書館

福井県立道守高等学校 校舎平面図





京福バス 福井駅前西口広場 4 番乗り場から
70 番系統運動公園（道守高校先回り）で約 10 分
[道守高校前]下車

* 校時に合わせてスクールバス（無料）が
福井駅前から道守高校まで運行しています

福井県立道守高等学校

918-8575 福井県福井市若杉町 35-21

TEL:(0776)36-1184 FAX:(0776)36-1185

E-mail: info@michimori-h.ed.jp

